

# 多宝会新聞

発行所  
 社会福祉法人多宝会  
 本部事務局広報室  
 福島市本町4-23  
 024-522-6611  
 mail  
 honbu@  
 tahokai.  
 jp

まちなか宝生園1階に、地域交流スペース「喫茶カムファイ」が設置されており、そこでは毎週日曜日に「まちなか生涯青春サロン」が開催されている。第一方部民生委員であり、当法人の運営推進委員等を担われている、千葉美智子様が発起人を務められているサロンである。ボランティア活動等を通して、地域で何かできないかを日々模索しているなかで、まちなか宝生園の地域交流スペースを見て「ここであれば何かできる」と思われ、福島市の「地域サロン活動支援事業」に申請し、活動を始められた。

## 「まちなか生涯青春サロン」開催



去る3月26日「まちなか生涯青春サロン」が開催された。コロナ禍の影響もあったが、今年に入り徐々に制限も緩和され、本格的な活動を始めることができた。この日は生憎の雨にも関わらず、約10名の方が参加し、福島市より配布されたDVDを見ながら、約30分ほど「いきいきももりん体操」



を行った。この体操は、椅子に腰掛けたり、椅子の背につかまったりして、肩こりや腰痛、腰痛等を予防・改善する運動である。さらにこの運動を通して、仲間と集まっておしゃべりしたり笑ったりと、活力をアツクさせる要素が満載である。この日は、95歳の方も参加し、元気に体を動かした後、有志で健康麻雀を行った。健康麻雀には、認知症予防のメリットがあり、相手の様子を見ながら動きを予想しつつ、自分の手牌も揃え

なければならぬので、頭をフル回転しなければならぬ。また、指先を動かすことで脳への刺激があり、



麻雀を通しての会話も刺激となる。

まちなか生涯青春サロンの規約には「会員相互の親睦を図り、安全で快適な生活を送る為に協力・助け合

## 皆様からの善意

### 車椅子寄贈

この度、福島県自動車整備振興会 福島支部より、福島県社会福祉協議会を通じて、県北地区の13の社会福祉法人へ、合計22台の車椅子とマスクが寄贈され、そのうちの2台の車椅子とマスクがまちなか宝生園とアリヴァーレ宝生園に寄贈された。まちなか宝生園の安西施設長から「毎日使用するものであり、ご利用者が安心・安全に暮らしていくのに欠かせない。本当にありがたい」と感謝の言葉があった。



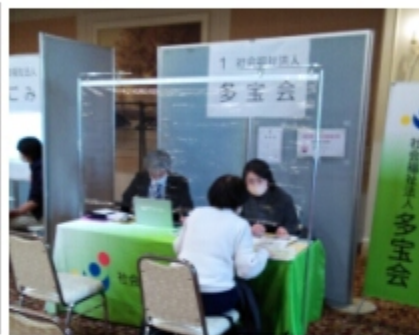
### 洗濯機寄贈

アリヴァーレ宝生園で開所時から使用している業務用洗濯機と汚物除去機の老朽化にともない、この度「令和4年度 中央競馬馬主社会福祉財団助成事業」に応募し、晴れて採択された。公益財団法人 中央競馬馬主社会福祉財団では、中央競馬の馬主その他の関係者の協力を得て、社会福祉事業その他の公益事業に対する助成を行っている。新しい業務用洗濯機と汚物除去機に齊藤施設長より「皆様からの善意、大事に使わせていただきます」と謝辞があった。



## 福祉の職場 合同就職説明会

去る2月12日ホテル福島グリーンパレスにおいて、福島県社会福祉協議会主催にて「令和4年度 第2回福祉の職場合同説明会」が開催された。県北の法人29法人が参加し、約50名が来場した。当法人からはアリヴァーレ宝生園へ施設長、齊藤夕子、本部事務局 人財資源課へ課長、安齋将人が参加した。説明会終了後には齊藤施設長より「福祉に興味を持った方だけの参加のため、かなり深い質問があった。採用につながり、さらに多くの高齢者を救えたい」と、期待の声がかかれた。



## 福島市認証企業 オンライン説明会

福島市より「働く女性」陣がいち層層で認証を受けた企業のみが参加できる福島市主催の「認証参加企業魅力発信事業」に、本部事務局 人財資源課へ課長、安齋将人がオンラインにて参加した。求職者は福島市就職希望の学生等で「離職率」や「福利厚生」等について、具体的な質問があった。安齋課長より「顔が見えない分、慎重に言葉を選び説明をしたが、多くの方が福島市に就職することを期待したい」と、笑顔で語った。

## 令和4年度第二回苦情解決第三者委員会開催

去る2月13日まちなか宝生園こころホールにて「令和4年度第二回苦情解決第三者委員会」が開催された。初めに鈴木専務より挨拶があり、その後各事業所より、下半期に施設に寄せられた苦情の報告がなされた。報告に対して第三者委員からは「苦情受付の後、即座にミーティングを行い改善する姿勢は見習うものがある」「話し方、雰囲気等についても気を配り、利用者と接す



## 令和4年度福島県老人福祉施設協議会特設委員会 東北支部第2回施設長会議

去る2月10日エルティにおいて「令和4年度福島県老協協 特設部 県北支部 第2回施設長会議」がアリヴァーレ宝生園の主催にて行われた。会議には37施設が参加し、アリヴァーレ宝生園 福祉事務課へ課長、原田美紀が全体司会を、施設長、齊藤夕子が議長を務めた。次年度計画・予算等について慎重に審議がなされ、満場一致にて採択された後、その他の件で、施設間の情報共有を密に行うことで、一切が終了した。会議後、



## 第27回理事会開催

去る3月30日まちなか宝生園2階会議室において、第27回理事会が開催された。令和5年度の事業計画、予算を審議する理事会である。最初に加藤理事長より「世の中はコロナの状況が緩和しつつあるが、当法人では、引き続き感染予防に努めていく」と挨拶があった。その後、令和5年度の事業計画、当初予算等が議題となり、満場一致で採択された。最後に佐藤監事より「物価上昇等対応できない部分も



施設の話題をいち早くお届けする

# 多宝会 HOT LINE



## ケアハウスの新年会

東京より寿司職人を招いて、創作料理を振舞ってもらいました。新年らしい華やかな贈り舌鼓を打った後、職員による余興、獅子舞登場と盛り上がりしました。「雪景色と温泉、美味しい料理に心身ともに満たされた」と大満足の声が聞けました。



## デイサービスの節分

今年は趣向を変え、大きな鬼に、それぞれの思いを込めて、お手玉を投げるゲームを行いました。皆様、一生懸命にゲームに参加し、応援する声にも熱がはっていました。皆さんの熱中する声援で、今年の厄も払われたようです。



## ケアハウス「バレンタイン喫茶」

イチゴとチョコのケーキを用意しました。どちらのケーキも手作りで、香り高いコーヒーと共に満喫された様子でした。普段あまり関わらないご利用者同士の談笑する姿もあり、これを機に、お友達になると笑顔で話されている場面もありました。



土湯宝生園

## デイサービスの雑祭り

今年は桜餅作りです。ピンク色に炊きあがったご飯をつぶして、餡子を包みました。それを桜の葉で包んで完成です。茶碗の中で桜が満開の桜茶を飲みながら「結婚式で飲んだよね」と、思い出話にも花が咲いておりました。



## まちなか宝生園

### デイサービスのクラブ活動

今年の干支「うさぎ」の置物作りをしました。紙粘土を丸め花紙で毛並みを整え、和柄の耳をつけ「どんな顔にしよう」と悩みながらも、可愛い置物が完成しました。完成品を並べて、鑑賞会。うさぎのように、元気いっぱい飛躍の年になりますように・・・。



### 初詣イベント

新型コロナウイルス感染症の影響もあり、2月に新年イベントを行いました。賞銭箱に賞銭を入れ、今年の健康と幸せを願い、おみくじも引きました。大吉を引いたご利用者には笑顔も見られました。その後、射的で厄を打ち落とし、幸多い一年になりそうです。



### デイサービスの節分

一年の幸せを願い、豆まきを行いました。「鬼は外～、福は内～」と大きな声が響きました。鬼が逃げた後には「福の神」が登場。ご利用者に「腰が治りますように」



「元気に歩き続けられますように」と、思いおもいに福の神に身体をさすってもらいました。クラブ活動では、節分にちなみ「ピーナッツだるま」の置物を作りました。丁寧に絵付けし、表情も豊にし、個性豊かな置物が完成しました。ピーナッツには「実がなる」=《福がくる》という意味があるそうです。今年も良い一年になりますように。



## アリヴァーレ新年会

おせち料理で新年スタートです。「何だって可愛いね」「食べるのもったいないね」と絶賛でした。今年の抱負を尋ねると「美味しもの食べて寝て過ごしたい」等と笑顔で話されました。最後におみくじを引きましたが、結果はいかに・・・。



## ほのぼの宝生園の節分

赤鬼に「鬼は外～」と豆を投げました。「これでもか～」と本気で投げ方「可愛そうだからやらんに～」と躊躇する方、いろいろでした。鬼が退散した後は、福は内という事で、お菓子のつかみ取りを行い、思いおもいのお菓子を堪能しました。



## アリヴァーレの雑祭り

数年ぶりに七段飾りのお雑祭を飾りました。「立派で綺麗だね」「飾るの楽しそうだね」と、ホールにある人形を見学しました。その後は、三色稲荷寿司やいちご等の雑祭り特別メニューに舌鼓を打ちました。春本番もうすぐですね。



アリヴァーレ・ほのぼの宝生園

## ほのぼの宝生園の雑祭り

紙粘土で雛人形を作りました。紙粘土に顔を描き、着物をまとい、台座に乗せて完成です。自分で作った雛人形を自慢げに見せていました。その後、歌やゲームを行い、桜餅や雑祭あられを召し上がり、最後はお雛様お内裏様の顔出しパネルで写真撮影をしました。



## 西部地域包括支援センター

### 「地域支え合い活動」について

1月に土湯温泉観光協会主催の「こっこっこ」と、土湯温泉盆踊りの練習の取材へ行ってきました。西部地域包括支援センターでは、日常のちょっとした「つながり」を探しています。これって「つながり」かな?と思ったら、ぜひ西部地域包括支援センターまでご連絡ください。



## 新年会

今年の新年会は、マグロ三昧の握り寿司やちらし寿司と、烏団子や豆腐、しめじなどが入って、灰汁を吸ってくれるので最後まで美味しく食べられる紙鍋です。「めでたい席に寿司は最高だね」と、美味しくいただきました。今年も良い年を過ごせそうです。



## 節分

今年も木村屋に、赤鬼と青鬼がやってきました。「もったいなくて投げられないよ」と言いながらも、笑顔で思いっきり豆を投げていました。その後は、太巻きや茶碗蒸しを並べた特別メニュー「節分御前」に舌鼓を打ちました。今年も福がたくさんきますように。



## チョコパーティー

調理レクでチョコレートフォンデュを行いました。流れているチョコレートに驚きながらも、好みのお菓子や果物に沢山チョコを付けて召し上がっていました。「一生分のチョコを食べたない」というご利用者もいるほど、チョコレートを堪能しました。



## 雑祭りケーキ

雑祭りケーキを作りました。春らしくピンクのスポンジケーキに、生クリームを塗り、二段に重ね、いちごやバナナ、みかんでトッピングしました。渋いお茶でケーキを堪能しました。クリームを塗るのが大変でしたが、苦労した分、味は最高でした。食欲の春!...!?



宝寿木村屋

各種ご相談は各施設までお気軽にどうぞ、見学等も随時お受けしております。

土湯宝生園	024-594-5900	西部地域包括支援センター	024-594-5800
アリヴァーレ宝生園	024-594-0061	土湯宝生園指定居宅介護支援事業所	024-594-5902
ほのぼの宝生園	024-594-0063	湯ったりデイサービス	024-594-5900
まちなか宝生園	024-521-1122	法人本部事務局	024-522-6611
宝寿木村屋	024-594-5122	URL	https://www.tahokai.jp Mail honbu@tahokai.jp

**詐欺にご用心**

「介護施設への入居権があなたに当たりました」「高齢者施設の入居権を譲って欲しい」などの、詐欺の電話が多くなっているそうです。入居の権利売買の以前に、入居の権利自体がありません。また詐欺の発生場所ですが、新幹線の停車駅に多いそうです。

「お金」という言葉が、たまたまご用心をは、ご用心